



会長就任のご挨拶

金浦地区まちづくり自治協議会
会長 筒井 清人



令和3年度金浦地区まちづくり協議会総会におきまして、前岡本会長の後任として、会長に就任しました筒井清人でございます。挨拶に先だち、平成23年9月にまち協が発足して以来、誕生から10年間の長期にわたり、まち協の活動を通じて『地域の皆様から住んで良かったと思っける金浦地区づくり』に尽力され、数多くのご功績を残してこられた前岡本会長に対しまして、各代議員と共に、心から感謝を申しあげると共に敬意を表します。

まちづくり活動も10年の節目を経過しました。新たな諸施策の展開が求められるこの時期に、ワクチンの接種は始まっているものの、新型コロナウイルスによる社会不安終息の見通しが立ち難い現状のなか、一抹の不安を抱えての船出となりました。幸いなことに、前岡本会長が相談役として「まち協」に残って戴けることが決定しましたので安堵しております。

私も微力ではありますが、先頭に立って「安全で、安心して暮らせる住みよい地域づくり」を目指してまいりたいと考えています。今後とも、旧倍のご指導とご協力を賜りますようお願いを申し上げ、就任の挨拶といたします。

「書面会議」により令和3年度の事業計画・予算を決定 !!

併せて令和2年度の事業報告並びに決算も承認

令和3年4月28日(水)午後7時から、金浦公民館においてまちづくり自治協議会理事会が開催され、令和2年度の活動と決算の報告に続き令和3年度の事業並びに予算計画が可決されました。

新型コロナウイルス蔓延も新株や二重株が加わり、終息のきざしが見通せない現状を踏まえて、今年度も前年と同様に総会は、「書面会議」とさせていただきました。従って書面による議決となりましたが、この結果賛成多数で可決されましたので、以下にまち協の活動報告及び新年度事業計画の概要を部会ごとに紹介します。

1 企画部会

(1) 公民館事業との共催

令和2年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、公民館の主要3行事である“敬老会”“地区民体育祭”“芸能文化祭”がやむを得ず中止となりましたが、人的及び資金的支援を通して共催し、地域活性化の一翼を担っていきたいと考えています。各行事に対し、公民館役員等と協働して各行事の運行に携っていくこととしています。

コロナウイルス蔓延の状況により変更することもあります。既に中止を決定している地区民体育祭を除いて本年度の主要行事の実施予定日は次の通りとなっています。

敬老会;令和3年9月12日(日)
芸能文化祭;令和3年11月28日(日)



(2) 地域の高齢化対策事業

ア 買い物支援(買い物タクシー運行)事業

この事業は、日頃、買い物に不便を感じている高齢者のグループに対して資金援助を行う事業です。袖解地区で、マスクを着用する等コロナ感染防止に注意を払いながら実施していますが、今年度もコミュニケーションを深めるためにさらに注意を重ねて実施する予定です。今後他地区への展開が課題となります。



イ ワイヤレスコール機器貸出事業

独り暮らし高齢者の緊急時の連絡手段として、近接世帯に小型無線機で連絡できるワイヤレスコール機器の貸出を行っています。現在、旭が丘と鉄南地区の4カ所で運用されていますが、隣人の理解と協力が必要となるため、適用の拡大が課題となっています。

(3) まちづくり協議会を構成する各種団体とのあり方について

標題の件についての検討状況については、広報誌13号でお知らせしたとおりですが、各地区における世話役や各種委員の活動の効率化を図るため、検討することを継続したいと考えています。ちなみに今年度から、まち協防災部会の代議員は各地区の自主防災会会長に就任して戴くこととしたうえで、防災士の資格取得者にも加わっていただくこととしています。

2 防災部会

(1) 防災訓練・研修会の実施

令和2年度は、金浦鉄北・吉浜北・生江浜・相生の4地区で計画していましたが、新型コロナウイルス感染防止の観点からやむを得ず中止しました。今年度は、コロナウィルスの蔓延状況を判断しながら実施に移したいと考えています。地区ごとの計画は叶いませんでしたが、令和2年11月1日には金浦中学校体育館において、笠岡市主催のコロナ禍での「避難所運営訓練」に参加しました。

また、令和3年1月24日には、笠岡市文化財防火デー消防訓練が小雨のなか吉浜菅原神社で行われ、消防署員・金浦分団員をはじめ、まち協防災部会員や地元住民が参加しました。

今年度も、笠岡市の各種防災減災訓練に積極的に参加すると共に、地域の方々の防災・減災意識の高揚に寄与していきたいと考えています。



【吉浜菅原神社で小雨のなか行われた文化財防火訓練と地元住民による初期消火訓練】

(2) 防災資機材の確保及び点検・整備

防災部会では、各種災害に備えて「防災用資機材」を整備してきました。これらの資機材をいざという場合に充分活用できるように平素から点検を行うと共に整備しておく必要があります。

定期的に消火栓収納箱をはじめ、各種防災資機材の点検整備を行ってきましたが、令和3年度も引き続き実施すると共に、予算の範囲内で防災用資機材の追加配備も検討していきます。

(3) 防災用資機材の主な配備状況

令和3年5月現在

地区・保管箇所	保管責任者 連絡先 地区自主防災会会長	主な防災用資機材配備数													
		資機材倉庫	ハンディマイク	発電機	投光器	チェンソー	ジャッキ	ブルーシート	担架	一輪車	リヤカー	救急セット	脚立	毛布	テント
金浦 鉄南 (ようすな会館)	伏本 節郎 66-0388	(1) 2	2	(1) 1	(2) 2	(1) 2	(2) 2	(2) 2	(1) 2	2	(2) 2	1	1	(10) 12	1
金浦 鉄北 (八幡神社参道横 新川会館横、 郵便局前)	原 英二 66-0936	(2) 3	1	(1) 1	(2) 2	1	(5) 5	(2) 2	(2) 2	(4) 5	(3) 3			(10) 10	1
吉浜 北 (古比須公会堂 銀山公会堂)	増成 忠雄 66-3271	(2) 3	2	(2) 2	(4) 4	1	(4) 4	(2) 2	(2) 2	2	(3) 4	2		(10) 10	1
吉浜 南 (吉浜駐在所横)	北川 正之 66-0958	1	2	1	(2) 2	1	(2) 2	(2) 2	(1) 2	2	(2) 2	2	1	(10) 10	1
生江浜 (生江浜会館前 迎西地区、 ニュータウン、 館東広場)	高田 泰紀 66-0047	(3) 5	14	(3) 4	(6) 11	1	(7) 7	(2) 2	(4) 5	(4) 6	(4) 5	1	1	(10) 10	1
旭が丘 (集会所横公園)	高橋 邦彦 66-1055	(2) 3	4	(1) 1	(2) 2	1	(2) 2	(2) 2	(1) 2	(2) 2	(2) 2	4	1	(10) 30	1
大河 (迫集会所、 消防団1部 機庫前)	塩飽 義史 66-1661	(3) 4	1	(1) 2	(4) 4	2	(4) 4	(2) 2	(2) 3	(2) 4	(3) 3	1		(10) 20	1
相生 (相生公会堂東)	高細 道昭 66-1452	(1) 3	2	1	(2) 2	1	(2) 2	(2) 2	(1) 2	2	(2) 2	2	1	(10) 10	1
地区合計		(14) 24	28	(9) 13	(24) 29	(1) 10	(28) 28	(16) 16	(14) 20	(12) 25	(21) 23	13	5	(80) 112	8

※ 配備数上段()の数値は、まちづくり協議会の予算で購入した資機材の数(再掲)を示す。

(4) 災害時避難行動要支援者の個別支援計画

災害の発生時、高齢や障害があるために一人での避難行動が困難な方のために、予め複数人の地域支援者と共に登録を行ったうえ具体的な支援方法を定めておきます。

現在、144名の方を登録していますが、地区内の「共助」の体制を確立するため、地区の行政協力委員・民生児童委員のご協力を戴いて適宜見直しを行うこととしています。

令和2年度に開始しましたが、今年度も早い時期に支援計画の更新を進めます。

(5) 地区防災計画の作成（令和3年度新規事業）

地区防災計画は、災害対策基本法第42条の規定に基づいて市民の生命、財産を災害から守るための対策を実施することを目的として、総合的にかつ計画的に対策を定めることとなっています。

また、同法第42条2項には、具体的に定めるべき内容も規定されています。

従って、岡山県地区防災計画等作成推進協議会(構成メンバーは岡山県、県内27市町村で事務局は岡山県危機管理課)と連携して令和4年1月までにこの計画を策定することになります。

※計画策定にあたっては、前(4)項のような個別支援計画が前提となり、岡山県下では既に津山市城西地区等6地区がモデル地区としてこの計画の策定を定めており、金浦地区は7番目となります。



【金浦公民館で行われた第1回地区防災計画策定打合せと地区状況等の視察】

3 交通・防犯部会

(1) 小学校児童下校時を中心に見守り活動を継続実施

交通・防犯部会では、地元老人会やボランティアグループと協働で金浦小学校児童の下校時を中心に見守り活動を継続して実施すると共に、平素のパトロール活動に加えて始終業の一斉下校時にも青パトによる一斉パトロールを実施し、防犯活動にも努めています。

子供達の交通事故防止と各町内の防犯活動の一助になるように、令和3年度も継続して実施していきます。



【令和2年度3回目の青パトと金浦小学校下校時の見守り】

(2) 通学路を主体にした児童等の安全通行を確保

交通・防犯部会では、児童登下校時の交通安全の確保に取り組んでいます。都市計画課の協力を戴き、つまづかないように道路の穴を塞いだり、側溝の覆い蓋の修繕等も行っていきます。令和2年度は、通学路を中心にカーブミラーの点検、清掃を実施すると共に老朽化したもの10か所の取替や狭隘な通学路にグリーンベルトの設置を行いました。詳細については、広報誌13号で紹介したとおりですが、これらについては、令和3年度以降も継続して取り組んでいきます。



地区の将来を担う子供達の安全を確保する 【笠岡市都市計画課による道路にできた穴の状況調査】
ため、地区の皆様のご意見や情報等の提供をお寄せいただきますようお願いしています。

4 環境部会

(1) いのしし被害対策の実施状況について

環境部会事業も他の部会と同様に、新型コロナウイルス感染防止の観点から大幅に活動が制約され、下期の打合せ会は2回に留まってしまいました。

こんな中でも、3月初旬に相生地区において「いのしし被害対策」についての自治会、まち協メンバー、地区住民17名により情報交換を含めた勉強会を実施しました。

広報誌前13号に、いのしし対策について記載しましたが、引き続き対策や活動の状況を紹介します。

ア 相生上・中・下各地区の被害の状況を確認

イ これら被害に対する対応状況を確認

笠岡市補助金の活用、侵入防止柵の設置など各自で対応できている人、できていない人もあり、地区としての対応ができていない。

ウ 上地区に笠岡市最新式箱ワナを2台設置するも捕獲できなかった。



【相生集会所でのいのしし被害対策勉強会】

上記の状況を基に、笠岡市農政水産課に講師を依頼して3月中旬に行った勉強会「いのしし被害対策について」の内容は次のとおりです。

- ① 笠岡市のいのしし被害及び捕獲数の推移
 - ② いのししの生態について
 - ③ 防護柵の設置方法について
 - ④ 箱ワナによる捕獲方法について
 - ⑤ 地域(集落)ぐるみでの獣害対策について
- 「勉強会後の対応」については次のとおりです。

- ① 被害にあいそうな畑に柵の設置をほぼ完了
- ② 狩猟免許が必要なため、箱ワナ設置は断念
- ③ 「いのしし飛び出し注意」の看板を設置



【「いのしし飛び出し注意」看板の設置】

(2) 令和3年度 環境部会の活動計画について

今年度も、空家調査及び空家の利用促進並びに「ゴミポイ捨て防止啓発看板」の設置に取り組むと共に、「手作り啓発看板」の作成も手掛けたいと考えています。

また、地域の環境に関する要望事項等をお聞きし、改善に向けた取り組みも行っていきたいと思っております。

環境改善に関するご意見、要望等がありましたら
遠慮なく各地区のまち協代議員まで申しつけ下さい。



5 広報部会

8月、1月に広報誌を発行すると共に活動報告パネルを作成しましたが、コロナウィルス感染予防のために芸能文化祭が中止され、広報の機会がありませんでした。

今年度も、引き続き協議会のPR活動に努めますので、広報誌等のご意見を頂戴できれば幸いです。

6 各種打合せ会議等の開催状況

代議員総会	1回	(R2,5,24 書面総会)	防災部会	5回
役員会(理事会)	2回		広報部会	3回
総務会	3回		交通・防犯部会	2回
企画部会	4回		環境部会	4回

7 令和2年度まちづくり自治協議会決算報告と令和3年度予算

(数値単位:円)

収支区分	令和2年度		令和3年度 予算額 C	増減比較		備 考
	予算額 A	決算額 B		B - A	C - B	
【収入の部】						
収入計	1,689,000	1,688,261	1,678,000	△ 739	△ 10,261	
笠岡市交付金	1,688,000	1,688,000	1,677,400	0	△ 10,600	運営交付金
前年度繰越金	258	258	261	0	3	
その他収入	742	3	339	△ 739	336	
【支出の部】						
経費計	1,689,000	1,687,703	1,678,000	△ 1,297	△ 9,703	
人件費	800,000	780,000	780,000	△ 20,000	0	会長・事務局手当他
運営費	413,000	397,295	170,000	△ 15,705	△ 227,295	
備品購入費	300,000	290,400	0	△ 9,600	△ 290,400	R2パネル購入
食糧費	30,000	7,200	30,000	△ 22,800	22,800	会議お茶代
事務費	83,000	99,695	140,000	16,695	40,305	コピー用紙、トナー他
活動費	476,000	510,408	728,000	34,408	217,592	防災訓練、研修会
活動費	476,000	437,320	488,000	△ 38,680	50,680	広報誌、公民館事業共催
備品購入費		73,088	240,000	73,088	166,912	買物支援事業、防災雑品
【差引残高】	0	558	0	558	△ 558	
笠岡市返還金	0	297	0	297	△ 297	
次年度繰越金	0	261	0	261	△ 261	

令和3年度 金浦まちづくり自治協議会、役員・代議員の紹介

地区・団体	番号	代議員・役職			部会毎の担務内訳					備考
		旧氏名	新氏名	役員	企画部会	防災部会	広報部会	交通防犯	環境部会	
金浦鉄南	1	上田 寛治	上田 寛治					●		部会毎の担務欄の ○印は、所属部会を示す ◎印は部長 ●印は副部長 金浦鉄南自主防災会会長
	2	佐藤 弘	小見山 慎二						○	
	3	筒井 清人	筒井 清人	理事(会長)			◎			
	4	高田 尚子	高田 尚子		○					
	5	八杉 朋幸	伏本 節郎			○				
金浦鉄北	6	妹尾 敬子	妹尾 敬子		○					金浦鉄北自主防災会会長
	7	小林 邦生	原 美二			○				
	8	小川 孝志	小川 孝志	理事				○		
	9	塚原 早苗	塚原 早苗						○	
吉 浜	10	村上 迪紘	村上 迪紘				○			吉浜南自主防災会会長 吉浜北自主防災会会長 生江浜自主防災会会長
	11	岡本 重文	久川 恭平	理事	●					
	12	高橋 章治	三宅 吉重				○			
	13	北川 正之	北川 正之	監事		●				
	14	松浦 公平	増成 博雄					○		
	15	増成 忠雄	増成 忠雄			○				
生江浜	16	長尾 真志	赤田 昌史						○	生江浜自主防災会会長
	17	高田 泰紀	高田 泰紀	理事		○				
	18	三谷 隆一	松枝 正巳		○					
	19	藤井 律男	藤井 律男					○		
	20	伴 崇	伴 崇				○			
旭が丘	21	高田 英志	高田 英志						●	笠岡市自主防災連絡協議会長
	22	藤井 孝浩	藤井 孝浩						○	
	23	高橋 邦彦	高橋 邦彦	理事(副会長)		◎				
	24	溝渕 律雄	溝渕 律雄	監事			●			
	25	亀岡 智宏	亀岡 智宏		◎					
	26	田淵 進	田淵 進					◎		
大 河	27	塩飽 直紀	塩飽 光弘	理事	○					大河自主防災会会長
	28	藤原 一雅	塩飽 義史			○				
	29	藤原 章秀	藤原 章秀						○	
	30	塩飽 英男	前川 武男				○			
相 生	31	塩飽 正巳	塩飽 正巳					○		相生自主防災会会長
	32	平井 輝久	平井 輝久	理事(副会長)					◎	
	33	丸山 悦二	丸山 悦二		○					
	34	八杉 昌一郎	八杉 昌一郎					○		
	35	高細 道昭	高細 道昭			○				
	36	長谷川 泉	長谷川 泉				○			
金浦公民館	37	清水 正毅	清水 正毅	理事	○					金浦公民館館長 金浦公民館審議委員
38	大友 倫子	大友 倫子		○						
社会福祉協議会	40	藤井 義明	筒井 清人 (兼務)		○					笠岡市社協金浦支部長 社協金浦支部会計担当
41	松浦 香代子	松浦 香代子								
金浦小PTA	42	平田 章子	平田 章子				○			金浦小PTA副会長
消防団金浦分団	43	中村 浩之	中村 浩之	理事		○				消防団金浦分団長
行政協力委員会	44	岡本 重文	筒井 清人 (兼務)							金浦地区行政協力委員長
地区防災士	45	—	八杉 朋幸			○				金浦地区会長 金浦地区主任児童委員 金浦地区愛育委員会監事 金浦地区栄養委員会会長 金浦地区栄養委員会副会長 更正保護女性会 更正保護女性会
	46	—	相澤 麻有子			○				
	47	—	重政 秀明			○				
	48	—	藤井 一男			○				
民生児童委員協議会	49	松田 津多子	筒井 清人 (兼務)			○				金浦地区会長 金浦地区主任児童委員 金浦地区愛育委員会監事 金浦地区栄養委員会会長 金浦地区栄養委員会副会長 更正保護女性会 更正保護女性会
49	原田 美佐子	原田 美佐子			○					
愛育委員会	50	小林 三枝子	藤本 和美		○					金浦地区栄養委員会副会長 更正保護女性会 更正保護女性会
51	三谷 みどり	松浦 忍			○					
栄養委員会	52	樋之津 則子	富岡 由美子			○				更正保護女性会 更正保護女性会
53	高浦 和子	高浦 和子				○				
更生保護女性会	54	中塚 正子	中塚 正子				○			更正保護女性会 更正保護女性会
事務局	54	内尾 裕二	内尾 裕二				○			

顧問

所属・役職	氏名	備考
金浦保育園 園長	木村 和子	
太陽の森保育園 園長	山足 千賀子	
金浦小学校 校長	原田 博道	
金浦中学校 校長	浅海 直哉	
笠岡学園 理事長	坂本 公明	
笠岡市議会議員	藤井 義明	
笠岡市議会議員	樋之津 倫子	
笠岡市議会議員	東川 三郎	
金浦駐在所	三浦 崇史	
吉浜駐在所	林 良彦	

相談役

所属	氏名	備考
前会長	岡本 重文	

笠岡市地区担当職員

所属	氏名	備考
地域福祉課	三島 哲利	
都市計画課	土井 一喜	
健康福祉課	松浦 奈保美	

※ 令和3年度に代議員、顧問の一部の方が交代しました。
交代された方々については、太字ゴシック体で表記しております。
これからの一年間宜しくお願い致します。



御存じですか！
災害対策基本法が改正されました



逃げ遅れ防止のため⇒『避難勧告』を廃止し、『避難指示』に一本化

災害時に市町村長が発令する「避難勧告」を廃止し、「避難指示」に一本化することを盛りこんだ改正災害対策基本法が、令和3年4月28日の参議院本会議で全会一致で可決され成立しました。これで、大雨時等に住民が取るべき行動を示す5段階の警戒レベルの上から2番目のレベル4に位置付けられていた避難指示と避難勧告が「指示」に統一化されることになります。

逃げ遅れによる被災を防ぐため、住民への呼びかけを解り易くし高齢者らの避難を迅速にするように改正されたものです。



また、令和2年度から当防災部会で取組をはじめている「災害時避難行動要支援者」に対する個別支援計画の作成について、改正法では、市町村にこれの作成努力義務が課せられることとなりました。

編集後記

地区民生児童委員協議会メンバーが 金浦小・中学校での“あいさつ運動”

“おはようございます” 子供達の明るい声が早朝の曇天下の運動場に響きました。このコロナ禍のなかで、重苦しい昨今の雰囲気吹き飛ばすような元気をいただきました。

令和3年5月12日、「民生委員の日」に金浦地区民生児童委員の皆さんが、金浦小学校と中学校の登校時間帯に校門付近で行った“あいさつ運動”での一コマです。

コロナウィルス蔓延終息の兆しが見えない状況が続いています。地区の皆様、ワクチンの接種と共に、マスクの着用等今まで以上に感染防止にお努め下さい。



上段
小学校



下段
中学校

